



駄菓子屋 開催イベント



日時 : 令和〇年〇月〇日 (土) 午後1時～4時

場所 : ○○○○○

対象 : 0才～100才 (どなたでも!)

駄菓子もおもちゃも絵本もあるよ!

大人も子どもも、ちょこっと寄ってみてね



お手伝いしていただける方大募集!

・店番 (30分交代) ・開店準備・閉店片付け
お手伝いしていただいた方にプレゼントもあります、

**ボランティア
募集中**



①タイトル

団地の中の駄菓子屋さん

②なぜその提案（できること・取り組みたいこと）を思いついたか

団地の高齢化が進み近所の人同士の交流も少なくなっており、個人商店も減っている中、誰でも気軽に立ち寄れる「駄菓子屋さん」で顔見知りができる場所、高齢者も子供も一緒に居れる場を作りたい。

③その提案を実践することで地域がどのようなになればよいと思うか

気軽に誰でも自由に立ち寄れるオープンな場所があるだけでほっとできる。買い物や散歩帰りに立ち寄って天気の話や子供の話ができたり、座って休憩できたり、小学生がのぞくだけでもよい。人が集まるようになったら、昔遊びのイベントや読み聞かせ、不要なモノや本やマンガのフリーマーケット、買い物代行サービスなど、いろいろな人が関われる場を作ることができたらと思う。

個人商店のようなフラットな場所があるだけで、顔見知りができ、そこから地域の繋がりが広がるようなればいいと思う。

また、高齢者の方や障害のある方も店番として「サービスを提供する側」に立てたらよいと思う。